

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年8月12日(2016.8.12)

【公表番号】特表2015-524336(P2015-524336A)

【公表日】平成27年8月24日(2015.8.24)

【年通号数】公開・登録公報2015-053

【出願番号】特願2015-526495(P2015-526495)

【国際特許分類】

A 6 1 M 16/08 (2006.01)

A 6 1 M 16/16 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 16/08 3 3 0

A 6 1 M 16/16 A

【手続補正書】

【提出日】平成28年6月15日(2016.6.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

呼吸ガスの流れを発生させる流れ発生器であって、前記呼吸ガスの前記流れのための出口を含む流れ発生器と；

コネクタおよび管を含む可撓性呼吸管アセンブリであって、前記管は第1の端部および第2の端部を有し、前記第1の端部は、実質的に非回転可能に前記コネクタに結合され、および前記コネクタは、前記呼吸管を前記流れ発生器の前記出口に結合する、可撓性呼吸管アセンブリと；

前記呼吸管の前記第2の端部に結合された患者インターフェースであって、前記呼吸管が、前記呼吸ガスの前記流れを、前記流れ発生器から前記患者インターフェースまで送達できるようにする、患者インターフェースと；

前記呼吸管の前記コネクタに回転可能に結合されたスイベルエルボーであって、前記呼吸管を少なくとも部分的に取り囲んで前記スイベルエルボーを前記呼吸管に結合する係合部分を含み、さらに、前記呼吸管の第1の部分を曲がった形状に導く曲面部分を含む、スイベルエルボーと

を含む呼吸療法システムであって、

前記呼吸管は、前記スイベルエルボーの前記係合部分に対して回転可能であり、前記スイベルエルボーが前記コネクタに対して回転でき、前記呼吸管が前記流れ発生器に対して延在する方向を変化させる、呼吸療法システム。

【請求項2】

前記スイベルエルボーが、前記呼吸管よりも変形に対する抵抗が大きくて、使用時に、前記スイベルエルボーが、外力によって圧潰される結果として生じる前記呼吸管の閉塞を、阻止するようにする、請求項1に記載の呼吸療法システム。

【請求項3】

前記係合部分が前記呼吸管を完全に取り囲む、請求項1または2に記載の呼吸療法システム。

【請求項4】

前記係合部分が前記呼吸管を部分的にのみ取り囲み、それにより、前記係合部分にスリ

ットを規定する、請求項 1 または 2 に記載の呼吸療法システム。

【請求項 5】

前記曲面部分が、前記コネクタに結合される前記スイベルエルボーの部分と、前記係合部分との間に延在する、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の呼吸療法システム。

【請求項 6】

前記曲面部分が、前記呼吸管の長さ方向において約 90 度の角度に対する、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の呼吸療法システム。

【請求項 7】

前記曲面部分が、円周方向において前記呼吸管のおよそ半分を取り囲む、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の呼吸療法システム。

【請求項 8】

前記曲面部分が前記湾曲形状の内側部分に位置する、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の呼吸療法システム。

【請求項 9】

前記曲面部分が前記湾曲形状の外側部分に位置する、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の呼吸療法システム。

【請求項 10】

前記スイベルエルボーが、さらに、使用者による把持を容易にするようなサイズおよび形状にされたタブを含み、前記タブが、前記曲面部分または係合部分にほぼ対向して配置される、請求項 1 ~ 9 のいずれか一項に記載の呼吸療法システム。

【請求項 11】

前記スイベルエルボーが、一対のインターロッキング半体から構成される、請求項 1 ~ 10 のいずれか一項に記載の呼吸療法システム。

【請求項 12】

前記コネクタが第 1 の干渉面部分を含み、および前記流れ発生器が第 2 の干渉面部分を含み、前記第 2 の干渉面部分は、前記呼吸管が前記流れ発生器に結合されると、前記第 1 の干渉面部分に係合して、前記呼吸管を前記流れ発生器に固定する、請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の呼吸療法システム。

【請求項 13】

前記第 2 の干渉面部分が前記流れ発生器の前記出口によって規定され、および前記第 1 の干渉面部分が、前記出口内に収容される前記コネクタの部分によって規定されている、請求項 1 2 に記載の呼吸療法システム。

【請求項 14】

前記第 2 の干渉面部分が前記流れ発生器の前記出口に隣接しており、および前記第 1 の干渉面部分が、前記出口に隣接する前記コネクタの部分によって規定されている、請求項 1 2 に記載の呼吸療法システム。

【請求項 15】

前記第 1 の干渉面部分が、前記コネクタのタブによって規定されており、前記タブが、前記流れ発生器の対応する凹部に係合する、請求項 1 4 に記載の呼吸療法システム。

【請求項 16】

前記スイベルエルボーが、第 1 の干渉面部分を規定する肩部を含み、および前記流れ発生器が、第 2 の干渉面部分を規定する少なくとも 1 つのタブを含み、前記第 2 の干渉面部分は、前記呼吸管が前記流れ発生器に結合されると、前記第 1 の干渉面部分に係合して、前記呼吸管を前記流れ発生器に固定する、請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の呼吸療法システム。

【請求項 17】

前記コネクタが第 1 の電気端子を含み、前記第 1 の電気端子は、前記流れ発生器にある第 2 の電気端子に接続するように構成されている、請求項 1 ~ 16 のいずれか一項に記載の呼吸療法システム。

【請求項 18】

前記第1および第2の電気端子が、前記流れ発生器の熱源を前記呼吸管の加熱コイルに接続する、請求項17に記載の呼吸療法システム。

【請求項19】

前記第1および第2の電気端子が、前記呼吸管と前記流れ発生器との間のデータ通信を提供する、請求項17または18に記載の呼吸療法システム。